

## 平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数  
第2学年 機械設計 2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい  
機械の機能を満たすように大きさ・強度の計算をできるようにし、設計の基礎を習得する。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	機械に働く力と仕事 力 計8～10時間	機械に働く力と仕事での力の定義を理解し、合成・分解について理解させる	⑥に記入
	機械に働く力と仕事 力 計11～13時間	機械に働く力と仕事での力の定義を理解し、モーメント・つり合いについて理解させる 力のモーメントを計算で出させるようにする	⑥に記入
2	機械に働く力と仕事 力 運動 計11～13時間	機械に働く力と仕事での力・運動の定義を理解し、つり合い・運動について理解させる 速度・加速度を計算で出させるようにする	⑥に記入
	機械に働く力と仕事 運動・仕事と動力 計14～16時間	機械に働く力と仕事での運動・仕事と動力の定義を理解し、つり合い・運動について理解させる	⑥に記入
3	機械に働く力と仕事 摩擦・機械の効率 材料の強さ 計12～18時間	機械に働く力と仕事での摩擦・材料の強さの定義を理解し、摩擦・効率・応力とひずみについて理解させる	⑥に記入

- 5 使用教科書・副教材他  
機械設計（実教）

- 6 評価方法・観点

年5回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。